

# 令和8年度 事業計画

## 1 基本方針

人口減少、少子高齢化により高齢者の活躍が一層期待される中で、シルバー人材センターは人生100年時代を見据え、地域の日常生活に密着した、就業機会を提供することより、高齢者の生きがいの充実、健康の保持促進、そして地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献しているところです。

こうした中、当センターでは多様化する地域のニーズに応え、センターを維持発展させていくために、令和8年度は第2次中長期計画の最終年度にあたることから、目標数値の到達を最重要課題として取り組むとともに、今後のセンター事業を取り巻く環境の変化等を見据えながら現計画を総括し、今後の新たな方向性や方策を示す次期中長期計画を策定します。

また人手不足分野や現役世代を支える分野での就業を促進し、地域のニーズに対応した事業や独自事業の推進、シルバー派遣事業の推進など積極的な事業展開に努めてまいります。

今後とも関係機関のご支援ご協力をいただきながら、更なるセンターの発展と地域に根ざした魅力あるセンターづくりのために会員、役職員一丸となって取り組んでまいります。

## 2 事業実施計画

### (1) 就業機会の確保と拡大

ア 地域のニーズを踏まえながら、センターの柱である請負事業の更なる拡大を図るとともに、幅広い分野における派遣事業の拡大に努めます。

イ 会員のニーズに応じた受注の拡大や、発注者ニーズに対応することにより、更なる就業機会の確保、提供を行う。

ウ 会員の希望職種や就業履歴を勘案して、公平・公正な就業機会の提供と仕事の分かち合いの推進を図る。

エ 関係行政機関、事業所及び一般家庭等に対する就業機会の拡大に努める。

### (2) 会員数の拡大

健康で働く意欲のある高齢者に対して関係機関と連携しながら入会促進を図る。

ア 毎月開催する入会説明会において、就業相談を行い入会の促進を図る。

イ ホームページ、市広報紙及び公共機関等を活用し、入会促進に向けた啓発活動を行う。

ウ 各種催事に参加し、入会へのPR活動を実施する。

### (3) 退会抑制

ア 退会者の退会理由を把握するとともに、退会希望時に個人面談等を行うことにより退会者の抑制に努める。

イ 80歳を超えて活躍できる就業可能分野の開拓とボランティア活動等社会参加活動機会の確保・提供により退会者の抑制に努める。

### (4) 労働者派遣事業の推進

地域の多様なニーズに応えるとともに会員の専門的な知識と経験を生かすため、労働者派遣事業を推進する。

### (5) 職業紹介事業の実施

臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者に対して、就業機会を提供する有料職業紹介事業を実施する。

(6) 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの理念、活動を地域住民並びに関係者に広く周知し、シルバー事業への理解とイメージアップを図る。

ア ホームページの充実を図り、迅速な情報の発信・提供に努める。

イ 会員の口コミの活用、市広報紙等への掲載を依頼する。

ウ 広報委員会による広報活動の推進や会報誌「シルバーたはら」の内容の充実を図る。

(7) 講習会の実施

生きがいや社会参加及び就業を希望する高齢者を対象に、新たな知識、技術及び技能等を習得するための講習会を開催する。

ア 県シ連と共催し高齢者活躍人材確保育成事業の実施を検討する。

(8) 安全・適正就業の推進

「健康と安全・適正就業」を基本に、会員の健康維持と安全の確保を図りながら、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を遵守して安全・適正就業の周知徹底を図る。

ア 安全・適正就業を推進するため、安全・適正就業委員会を開催する。

イ 事故状況の分析及び就業現場の安全パトロールを実施する。

ウ 「適正就業ガイドライン」の周知徹底を図る。

エ 健康状況の確認と健康診断受診を奨励する。

オ 夏期安全就業強化月間を実施するなど、センター全体で安全就業対策に取り組む。

(9) 調査・研究活動の実施

関係機関と連携し地域ニーズ・課題等の情報収集を行うとともに、事業拡大に向けた調査・研究を行う。また他センターとの情報交換及び先進事例の調査研究を行う。

(10) 相談・情報提供の推進

高齢者の就業ニーズに係る相談を行うとともに、就業等の情報提供を行い、社会参加の推進を図る。

ア 未就業会員及び新規入会会員への就業相談を実施する。

イ 関係機関と連携し、就業に関する相談を実施する。

(11) 社会参加活動の推進

会員のボランティア活動等により、社会参加活動の推進を図る。

ア 剪定・清掃等ボランティア活動を実施する。

イ 地域のニーズに対応したボランティア活動の推進を行う。

(12) 東三河市町村シルバー人材センターとの連携強化

各センターとの連携強化を図り、相互発展を目指す。

(13) 組織運営の充実と財政基盤の強化

ア 会員、役員、事務局が一体となった活力ある事業運営を図る。

イ デジタル環境整備により業務の効率化・コスト削減を図る。

ウ 見積り制度と新たな契約方法により適正な就業を図る。

エ 女性委員会を中心とした女性会員の入会促進や就業開拓・拡大を図る。

オ 受注業務を円滑・効率的に推進するため、会員主体の自主的運営体制の確立を図る。

カ 会員の事業参画を推進し、イベントの企画などへの会員の積極的な参画を推進する。